

の対応が必要と考えられる。

図表1-4は、「多極集中型」といえるパターンであり、複数の地域に大規模病院があり、患者を集約している状況であると考えられる。地理的な要因により、都道府県内に移動が困難な場所がある場合など、実質的に分断されているような地域毎に、患者の集約が生じている。基本的な考え方は一極集中型と同様であろう。機能的にまとまっている地域単位での連携体制の構築が必要とされよう。また、このようなパターンを示す場合は、県内での移動や連携が困難な地域が存在することを示しているので、広域の連携や、災害時の連携などへの対応に際しては、十分な注意を払う必要がある。

図表1-5は、多極集中型の亜型ともいえ、集中の程度が前者ほど強くないだけでほぼ同様と考えていいであろう。やはり、広域連携と二次医療圏内での連携のバランスが重要となると考えられる。

図表1-6は「二次医療圏完結型」の地域の例である。これらの地域では旧来の二次医療圏が維持されていると考えられるが、必ずしもそれが良いこととは捉えられない。医療技術の進歩、医療の高度化とともに、循環器治療等は高度な医療を提供できる医療機関に集約される傾向がある。そのために、二次医療圏境界を越えた患者集約が進んでいるととらえると、旧来の二次医療圏が保存されている地域は、医療機関の機能的集約が遅れている可能性がある。場合によっては、循環器の高度専門医療を提供する医療機関、循環器専門医、専門研修のできる医療機関などの不足が生じている可能性もある。

次項で示すように、待機的手術が可能で、高度な医療技術を必要とする手術では、患者の移動が大きく、医療機関が集約される傾向にある。これは、高度医療のための医療資源の適正配分と適正配置という方向性にも合致しており、合理的な変化と考えられよう。したがって、このような変化に取り残されて、旧来の二次医療圏が保持されている地域は、医療技術の進歩や医療資源の適正配分が遅れている可能性を危惧しなくてはならない。医療政策的には、専門医療の基軸となる医療機関とスタッフの育成、専門医療に関する連携体制の確立などが急務となる可能性が大きい。

図表1-7は「県外流出型」である。大都市圏の近郊地域が多い。特に大都市の大規模医療機関に患者が流出していると考えられるが、移動手段の発達や患者の意向に沿ったものであれば、これらの移動の意義を否定する必要はないであろう。医療連携体制の構築には近隣都道府県を含めた広域の情報交換等が必要となるのではないだろうか。

このような診療圏構造の地域差の原因の解明は今回の研究の目的ではないため、詳細な検討は行っていないが、その要因としては以下の様な事項が考えられる。

- ① 専門医療における地域の大学病院などの大規模医療機関と医育機関などの影響は大きいと考えられる。熊本、岩手など中心となる大学、医療機関が明確である場

合は、県内の患者、医師ともに専門医療機関に集約される傾向になる。このような地域では、医療連携体制の構築も比較的容易と考えられる。

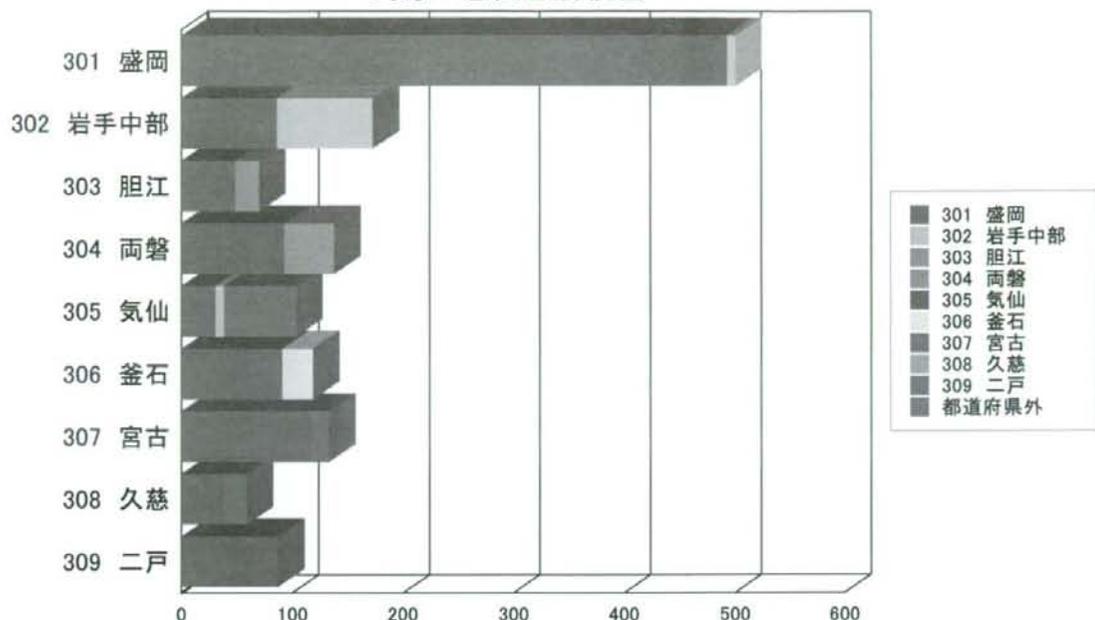
- ② 地理的要因も大きいと考えられる。県内の移動の便がよく地理的に分断されていない地域では、集約が進んでいる。一方、静岡、山形、長崎など地理的に移動が困難な地域ごとに分断されて、診療圏が構成されるのは当然と考えられる。このような地域では、地形的な特性も含めたうえで傷病ごとの診療圏を構築する必要があるとともに、専門医療等へのアクセスが困難な地域が生じる可能性が大きいので、十分な配慮が必要であろう。
- ③ 近隣の大都市圏の影響は大きいようである。特に、東京、大阪、福岡でその影響の大きさが認められた。循環器手術のような専門性の高い手術では、必ずしも二次医療圏あるいは都道府県での医療の完結の必要ないと考えられる。そのため、近隣都道府県との連携を含めた医療提供体制の構築が重要であろう。この点で、行政境界が効率的な医療連携体制の構築を妨げることがないように十分な配慮が必要である。
- ④ 中小病院、診療所も含めた医療提供体制の歴史的背景が関与している可能性もある。専門医療を提供する大規模医療機関が少なく、地域密着型の中小規模医療機関が地域医療の主たる役割を担っている場合は、旧来の二次医療圏で完結する医療が保持されている可能性もあろう。一概に、このような体制が時代遅れであると断定することはできない。専門医療において医療サービスの施設集約が十分に達成されているか、専門医の育成は十分であるか、医療の質は確保されているか等の観点からの検討をすすめ、必要に応じて、医療機関の集約を図っていくことが必要であろう。

本研究では、虚血性心疾患の手術の病態のみを取り上げて分析した。この病態が特に患者の移動が大きく、診療圏構造の地域差を検出するのみ適していると考えたからである。がんの専門治療、整形外科の手術治療などでも同様の結果が予測されるが、脳神経外科、外傷外科、消化器一般外科では患者移動度が小さいため、異なった結果が出るのが予想される。他の病態についても同様の解析が可能であり、必要であろう。

## 岩手県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



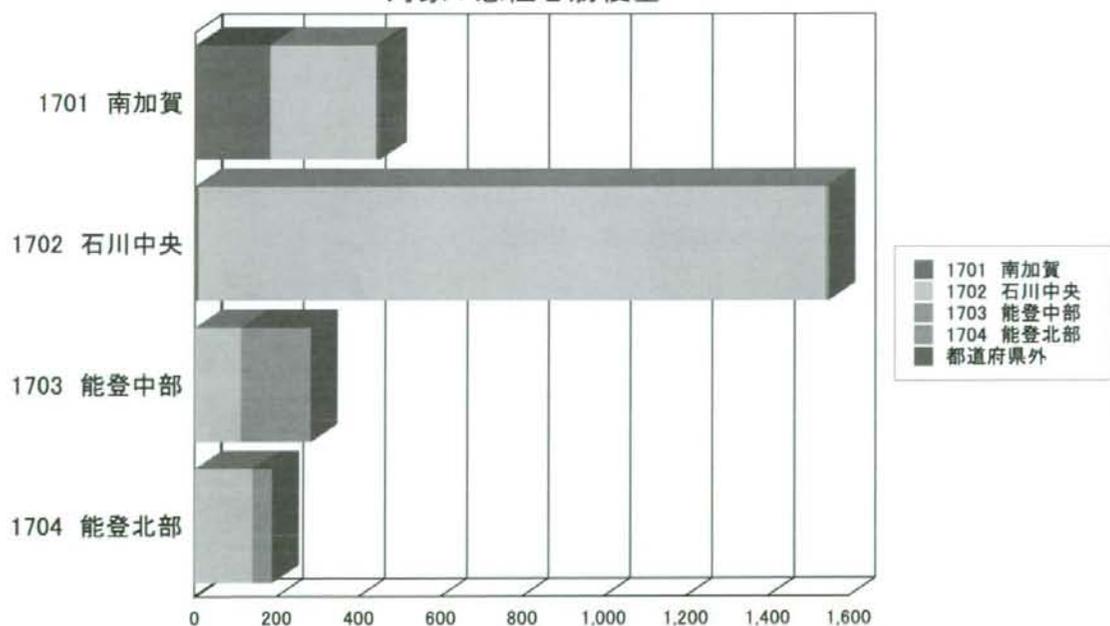
年間患者数推計

(病院)

## 石川県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



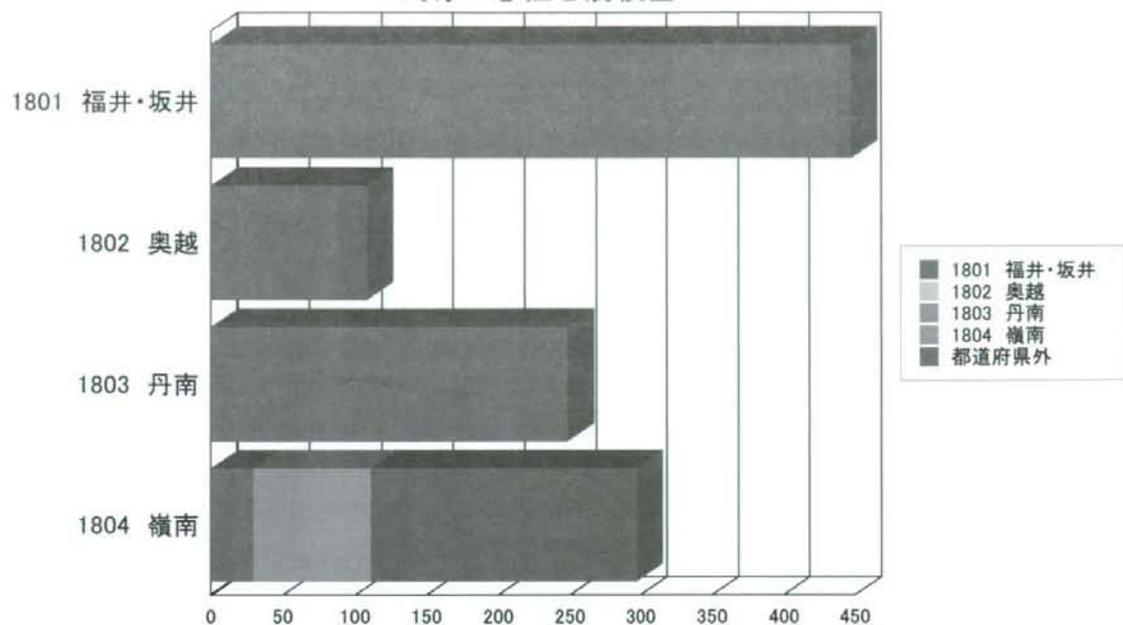
年間患者数推計

(病院)

## 福井県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



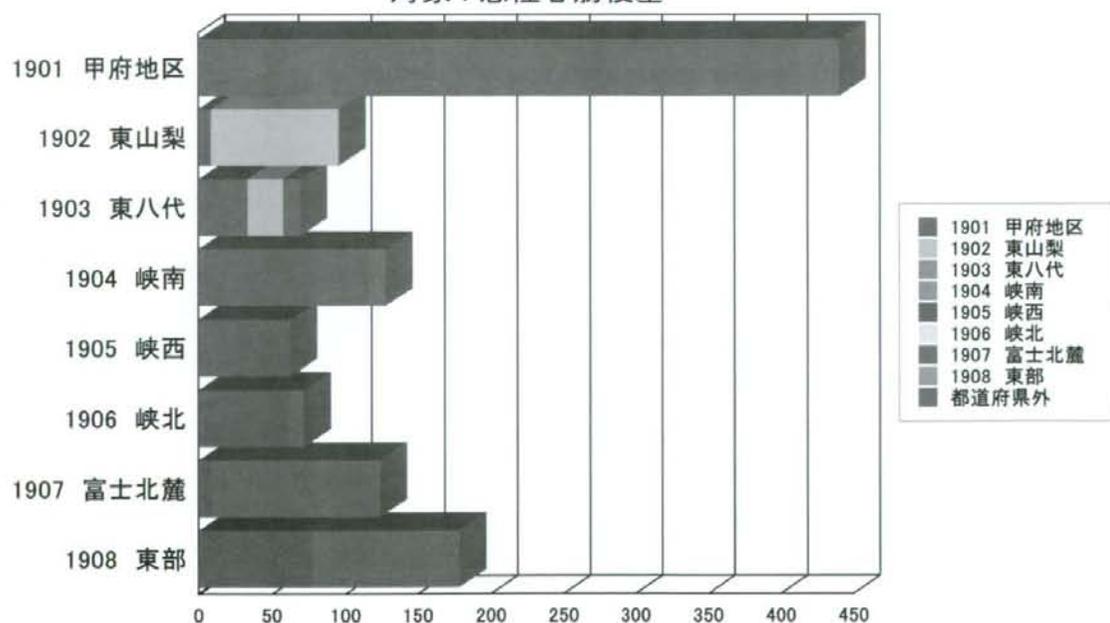
年間患者数推計

(病院)

## 山梨県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



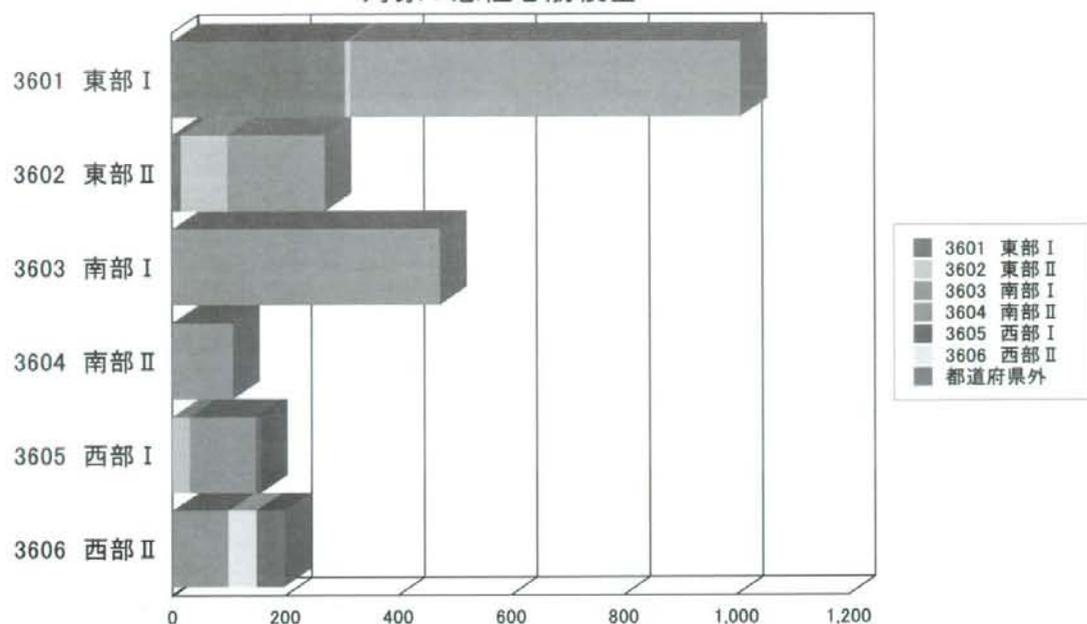
年間患者数推計

(病院)

## 徳島県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



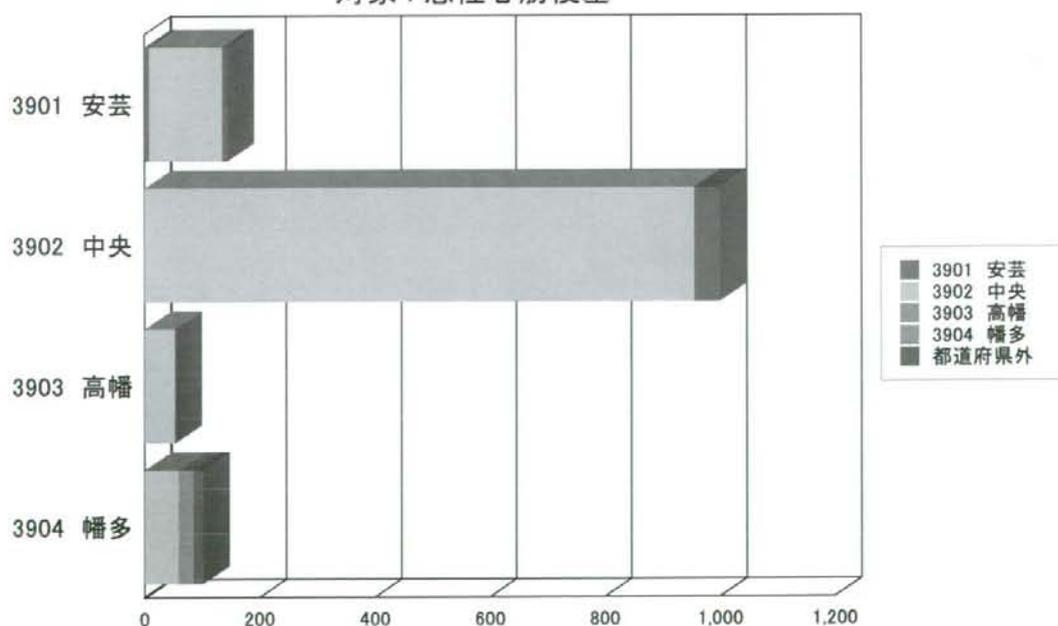
年間患者数推計

(病院)

## 高知県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



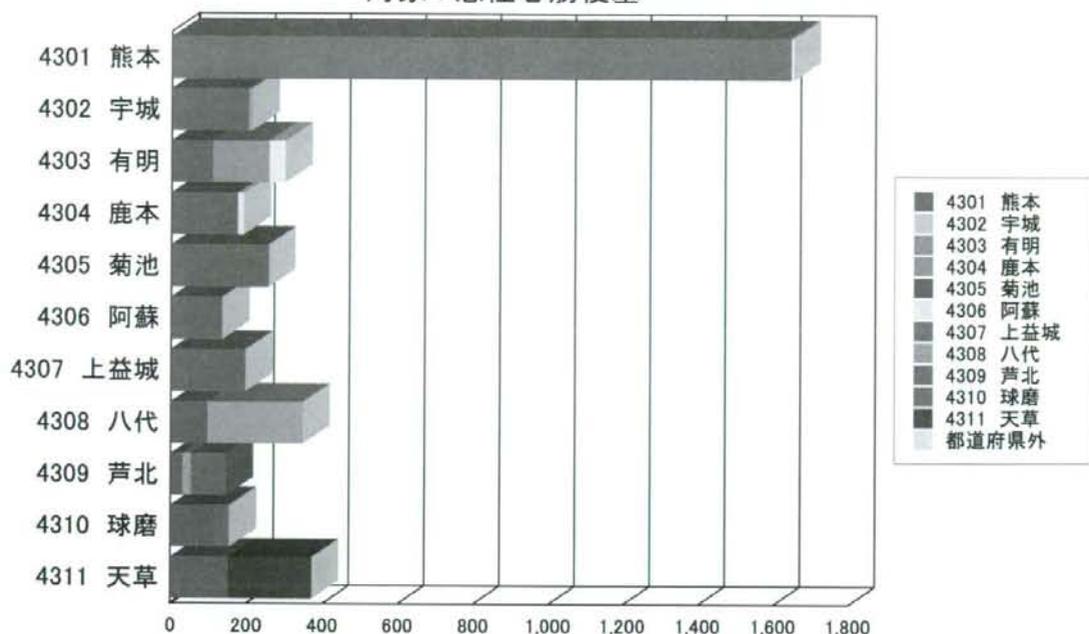
年間患者数推計

(病院)

## 熊本県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



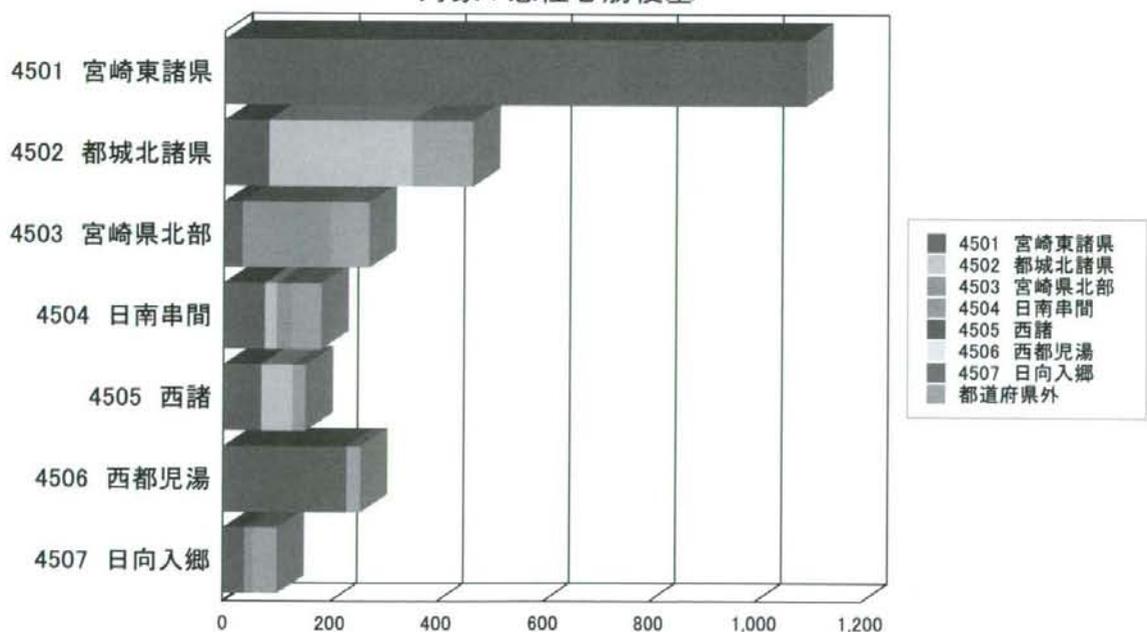
年間患者数推計

(病院)

## 宮崎県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



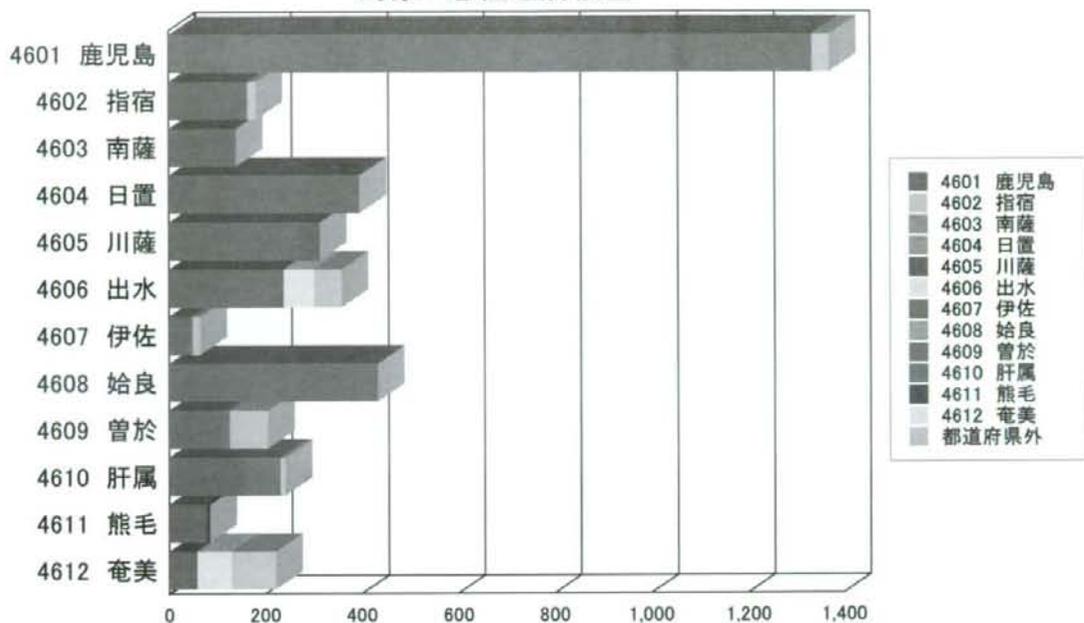
年間患者数推計

(病院)

# 鹿児島県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



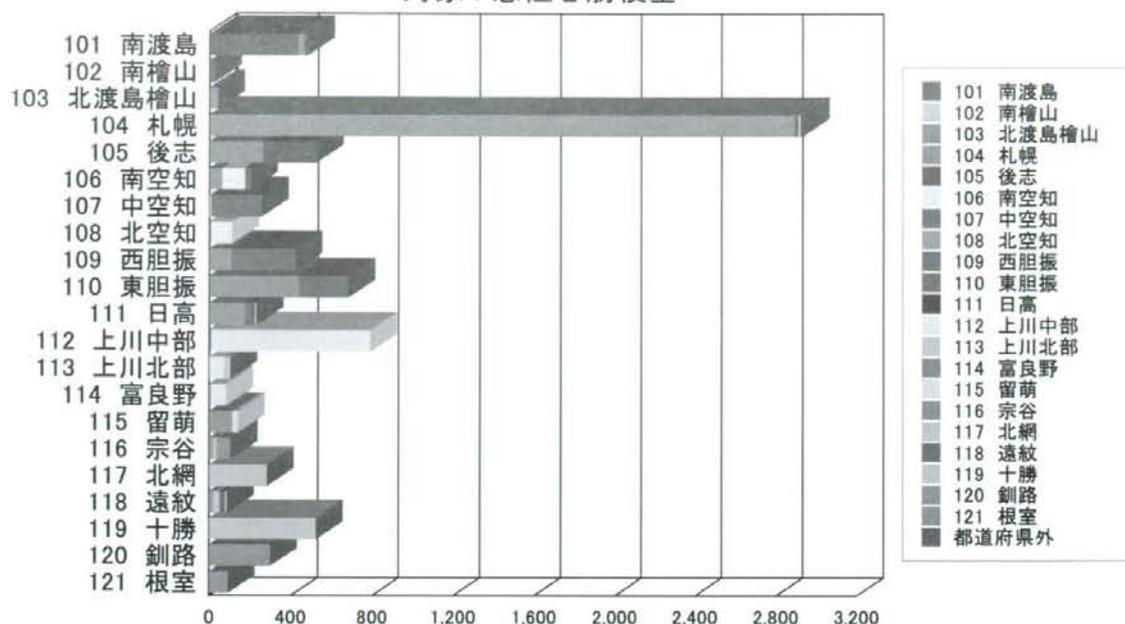
年間患者数推計

(病院)

## 北海道診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



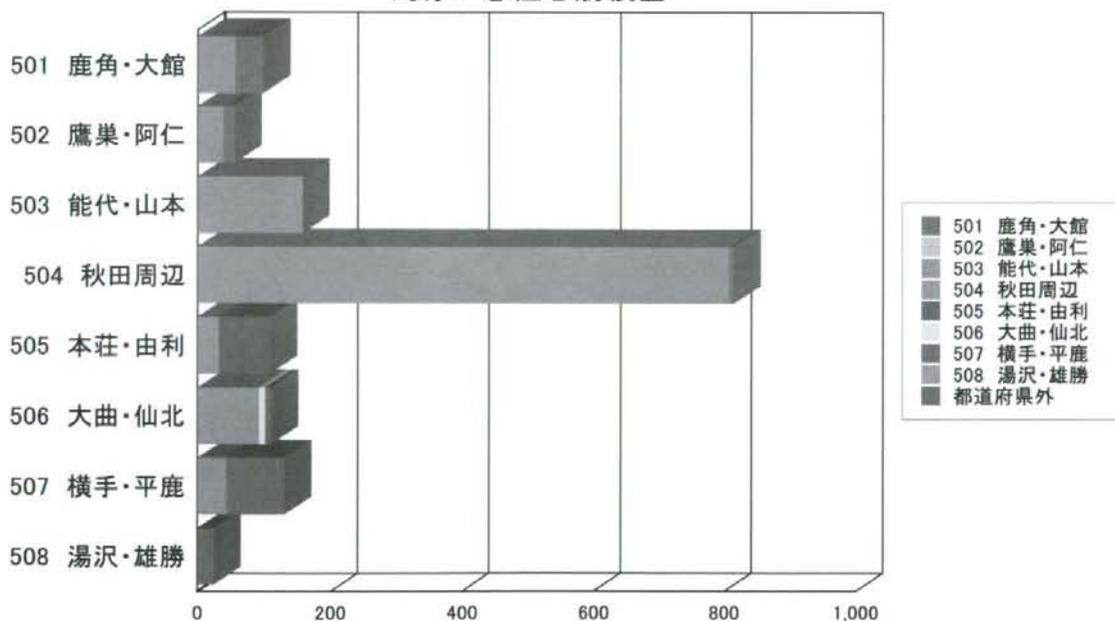
年間患者数推計

(病院)

## 秋田県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



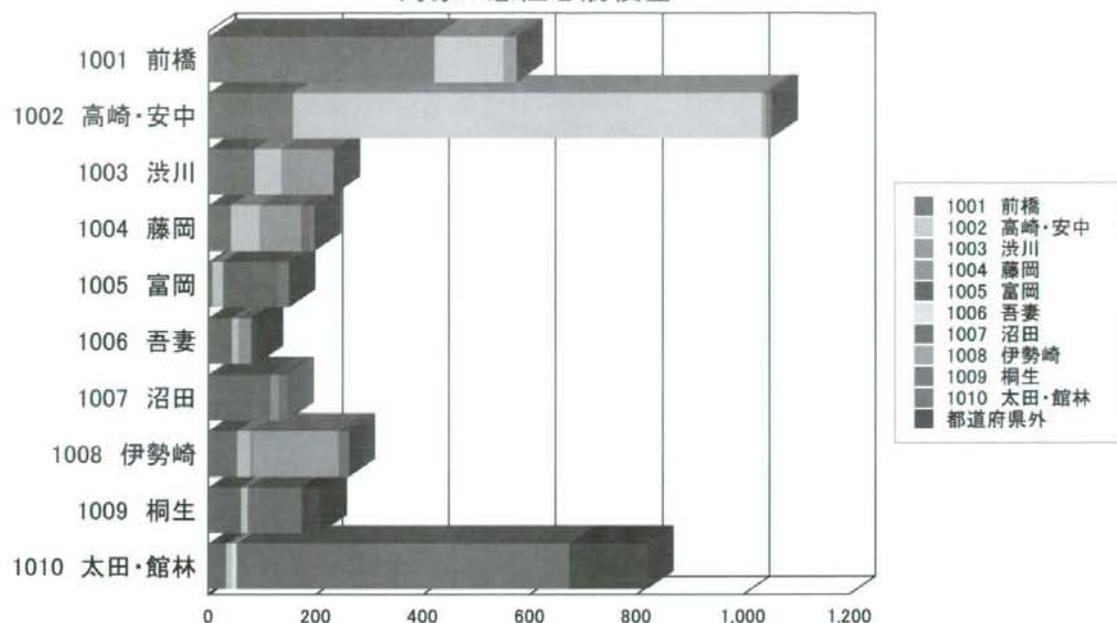
年間患者数推計

(病院)

## 群馬県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



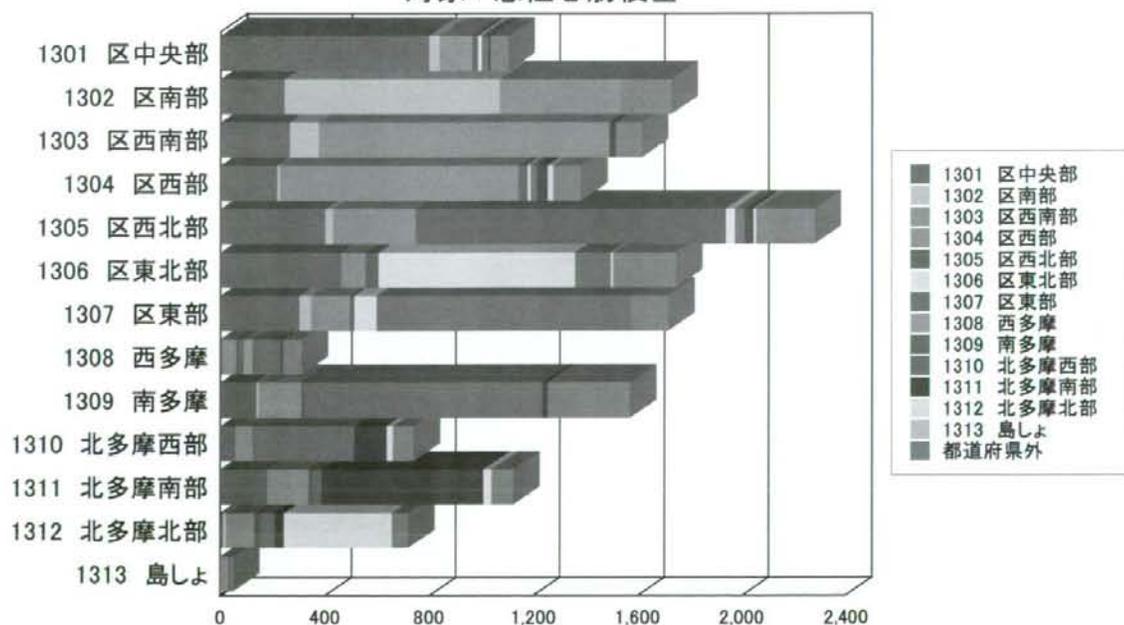
年間患者数推計

(病院)

## 東京都診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



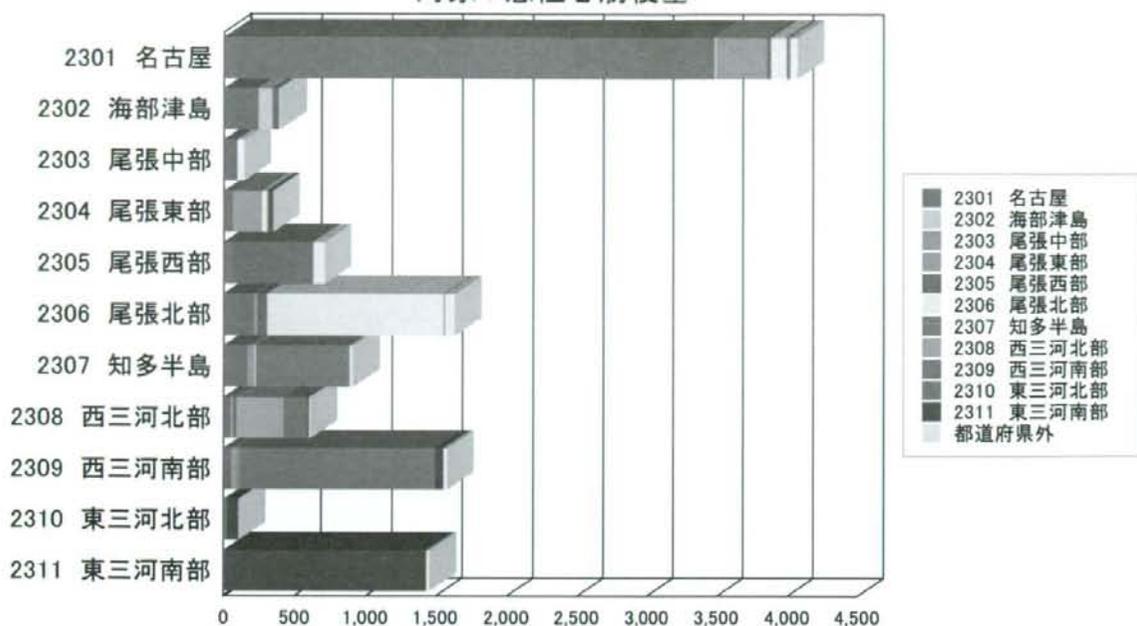
年間患者数推計

(病院)

## 愛知県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



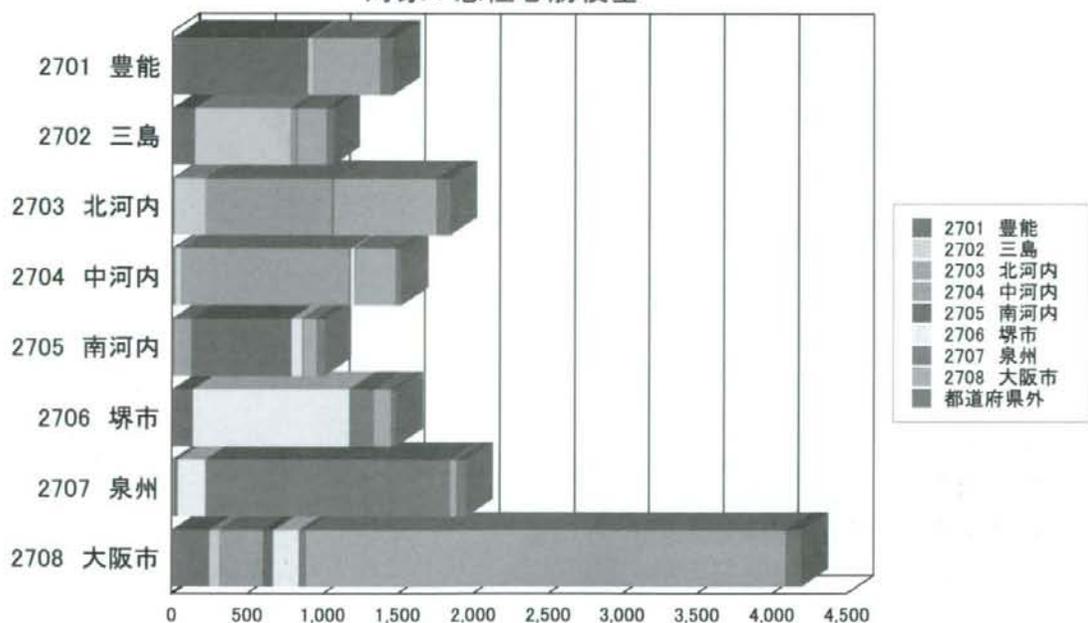
年間患者数推計

(病院)

## 大阪府診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



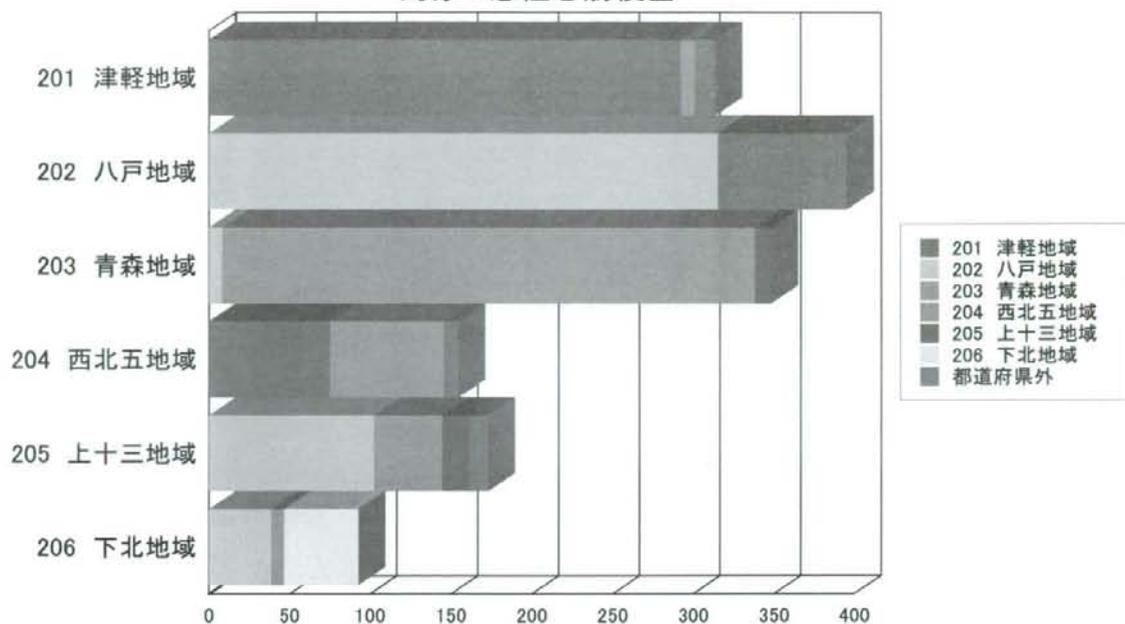
年間患者数推計

(病院)

## 青森県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



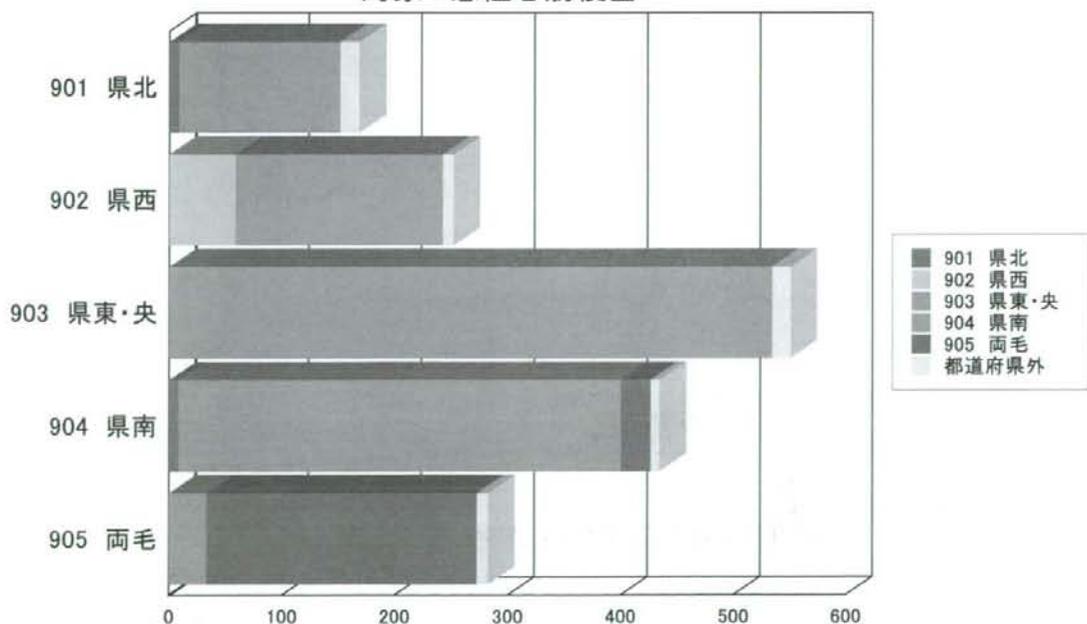
年間患者数推計

(病院)

## 栃木県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



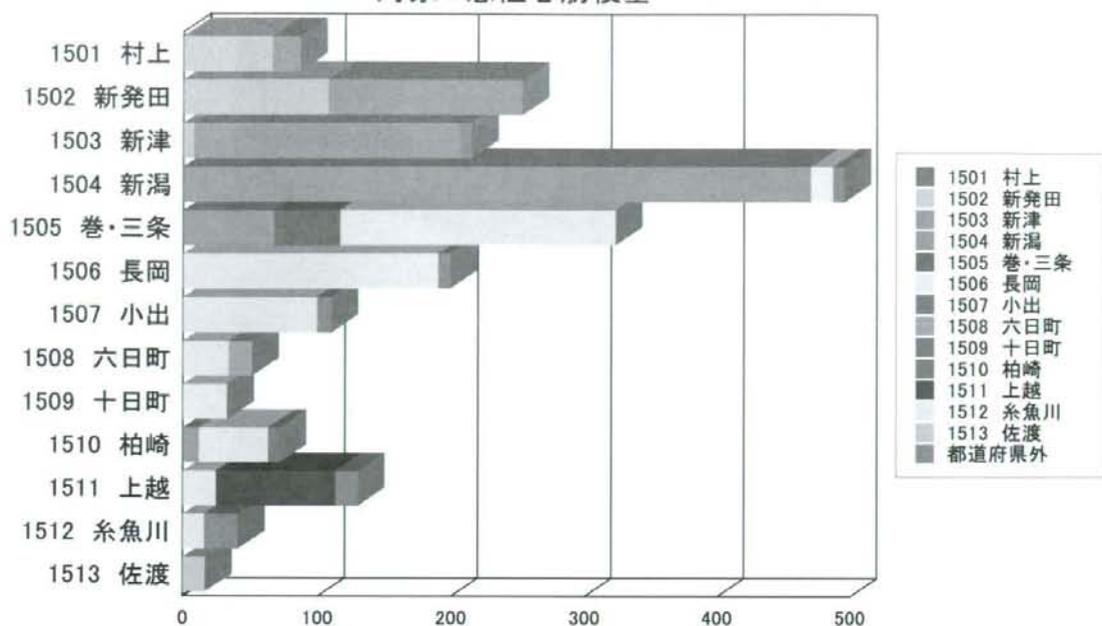
年間患者数推計

(病院)

## 新潟県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



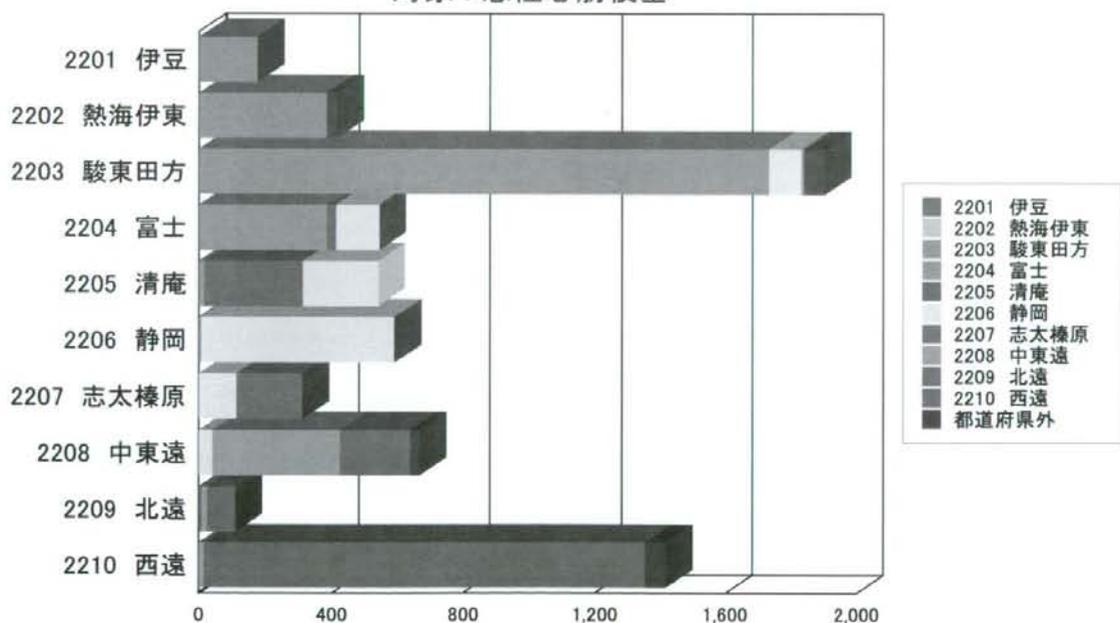
年間患者数推計

(病院)

## 静岡県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



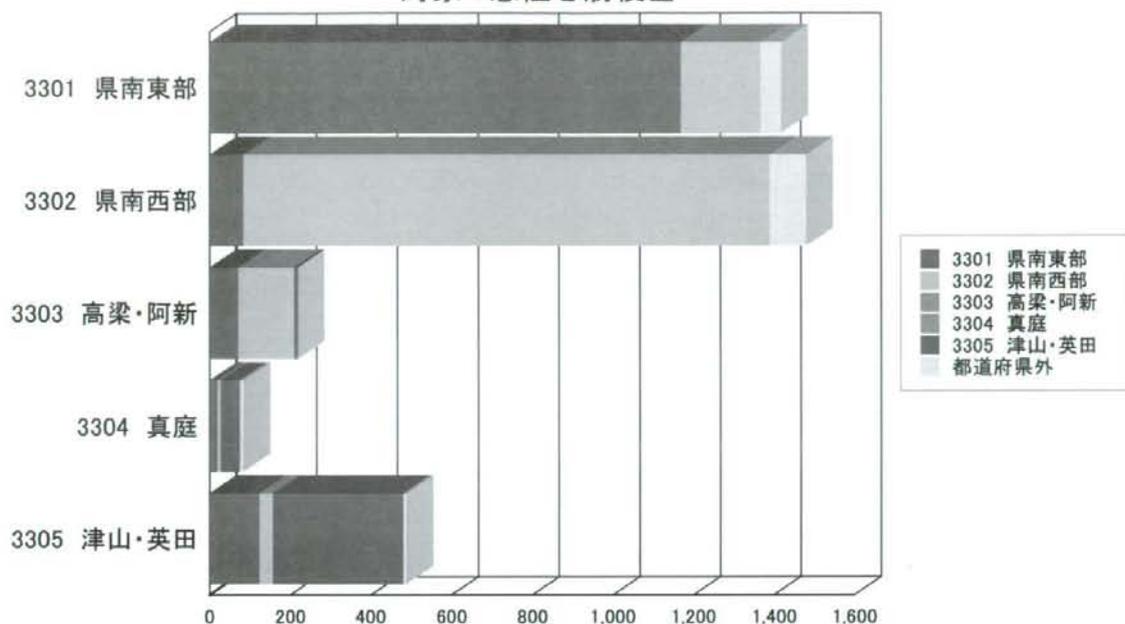
年間患者数推計

(病院)

## 岡山県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



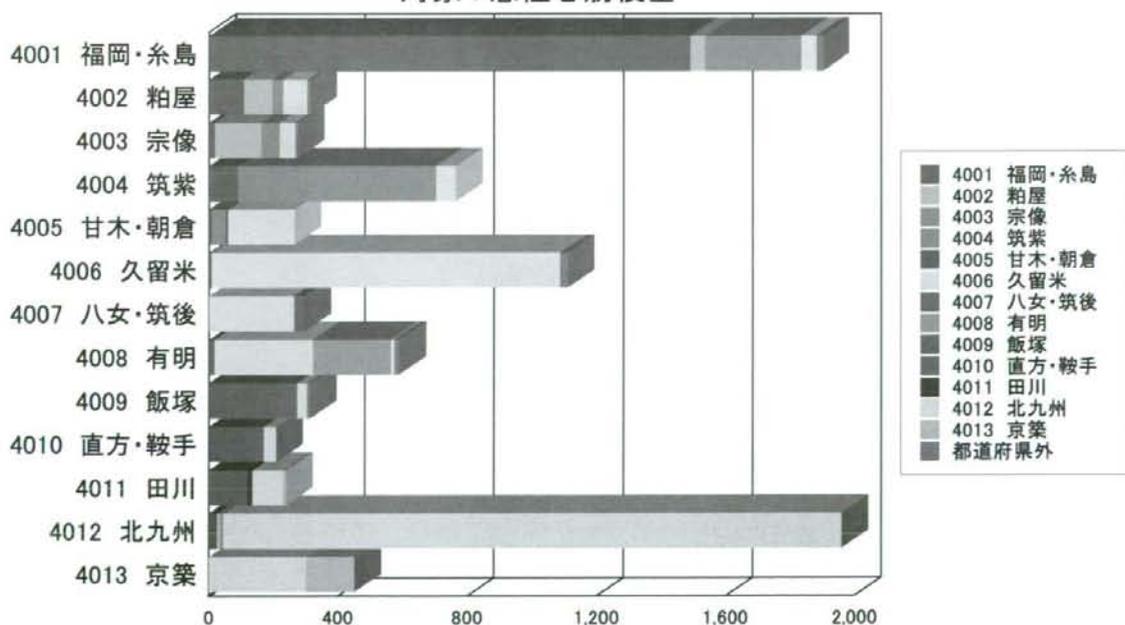
年間患者数推計

(病院)

## 福岡県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



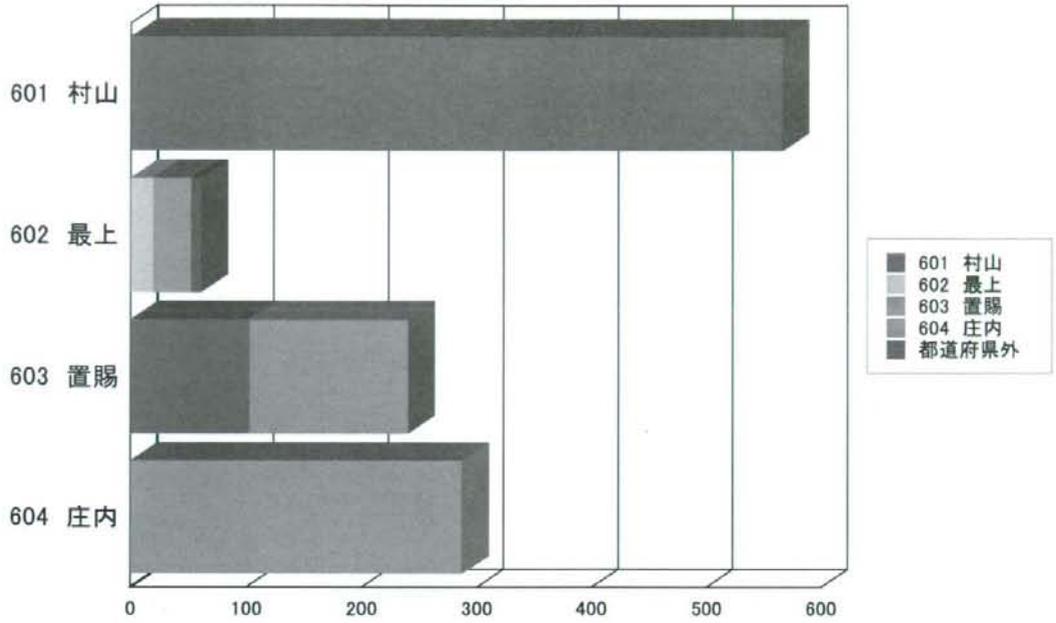
年間患者数推計

(病院)

## 山形県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



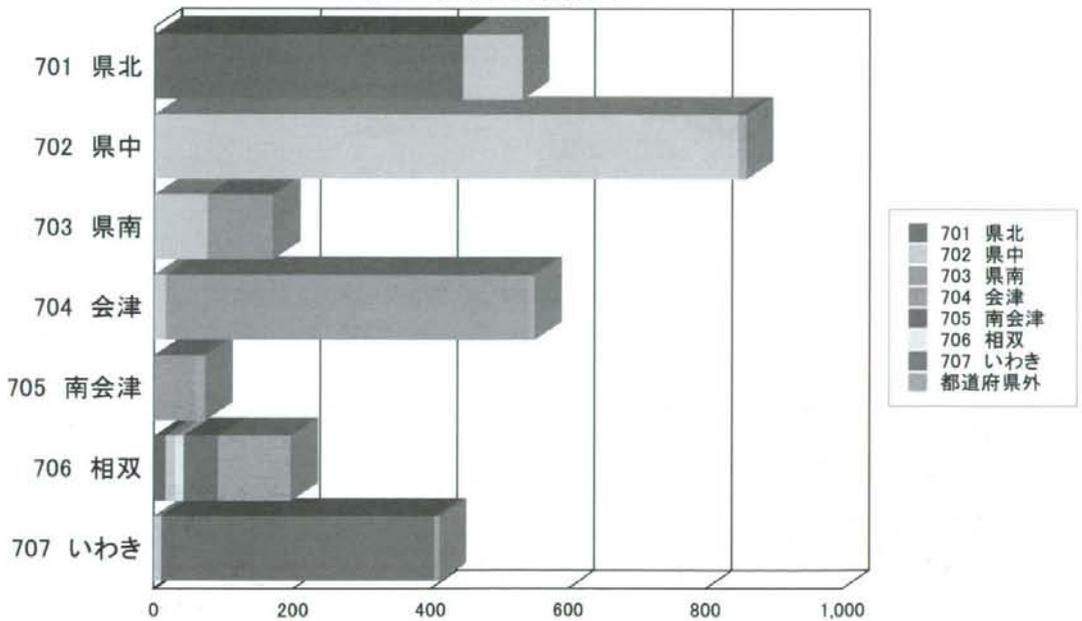
年間患者数推計

(病院)

## 福島県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



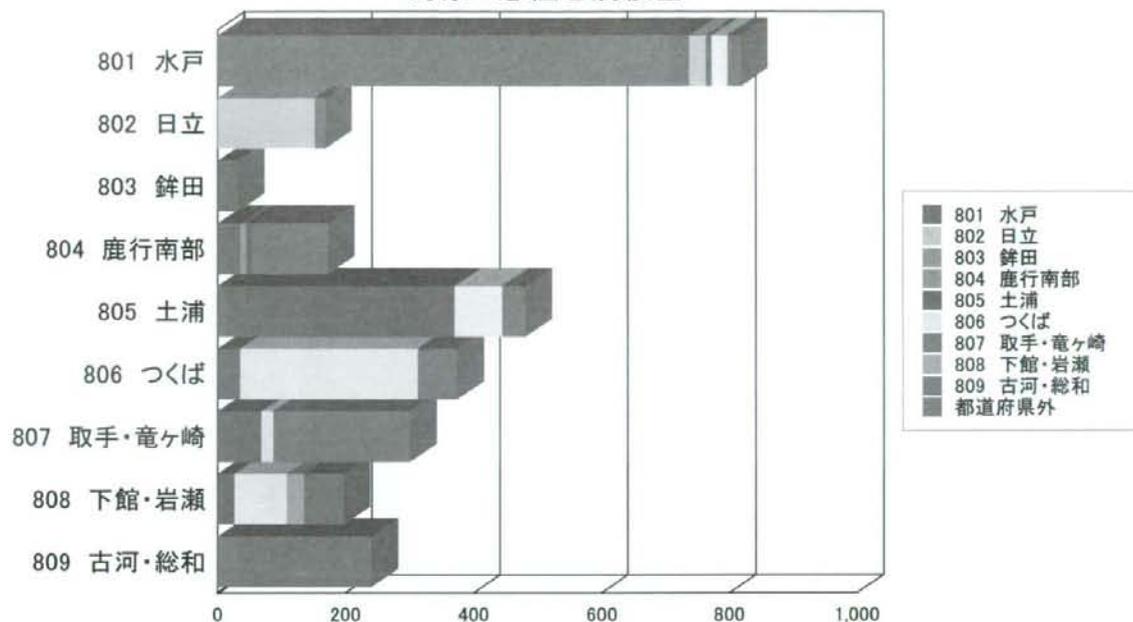
年間患者数推計

(病院)

## 茨城県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



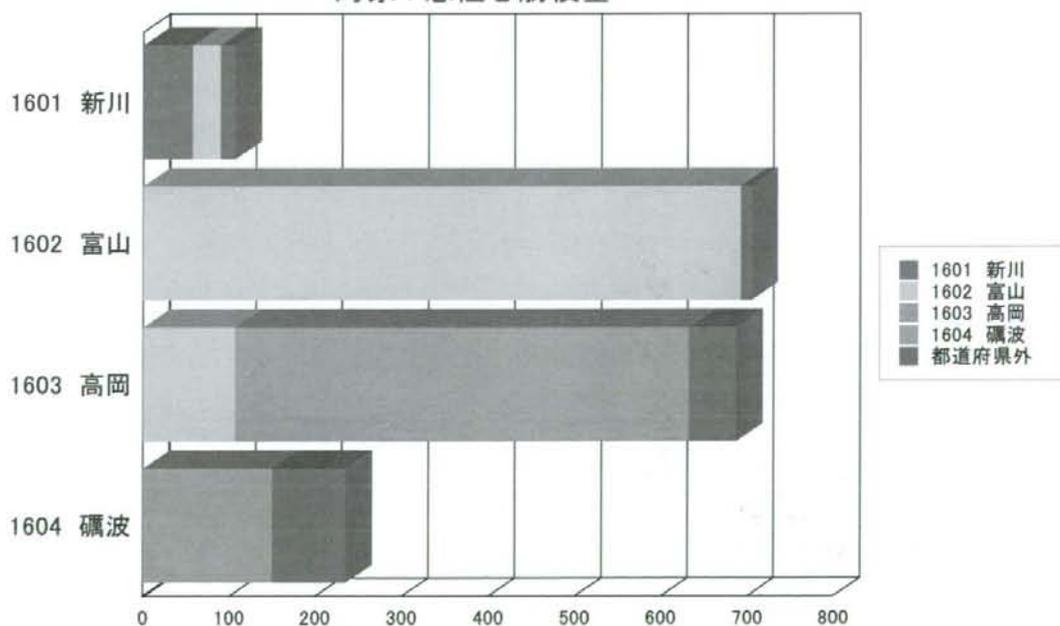
年間患者数推計

(病院)

## 富山県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



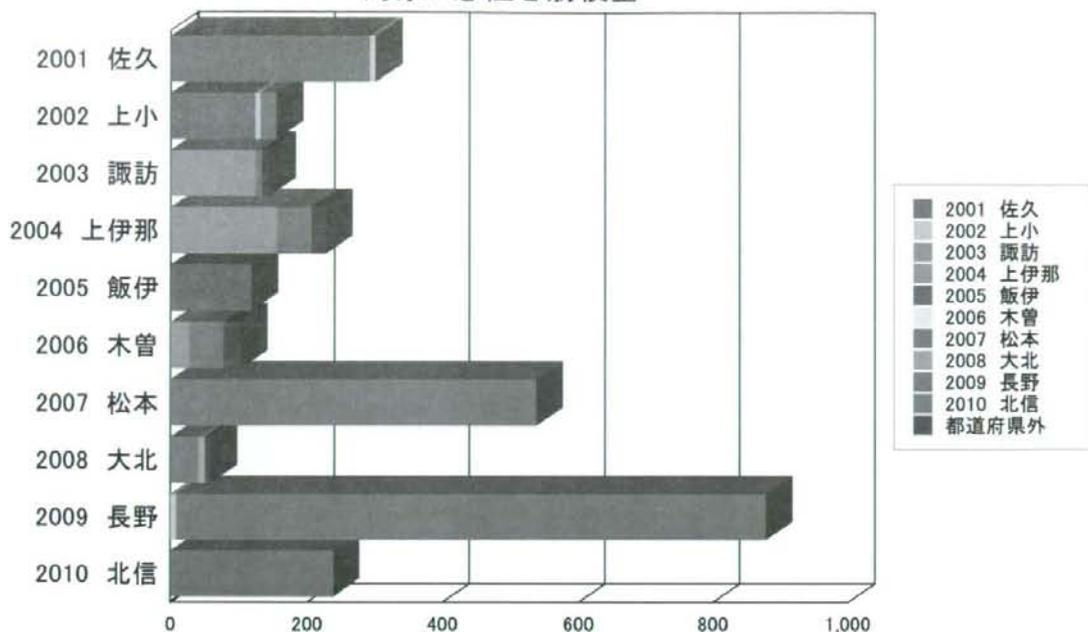
年間患者数推計

(病院)

## 長野県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



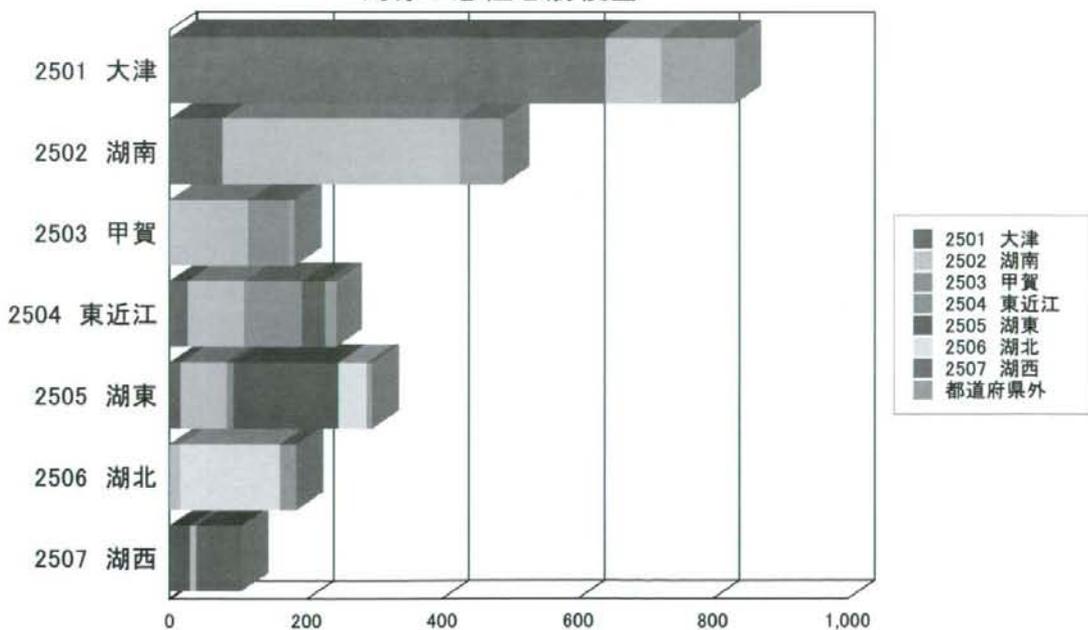
年間患者数推計

(病院)

## 滋賀県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



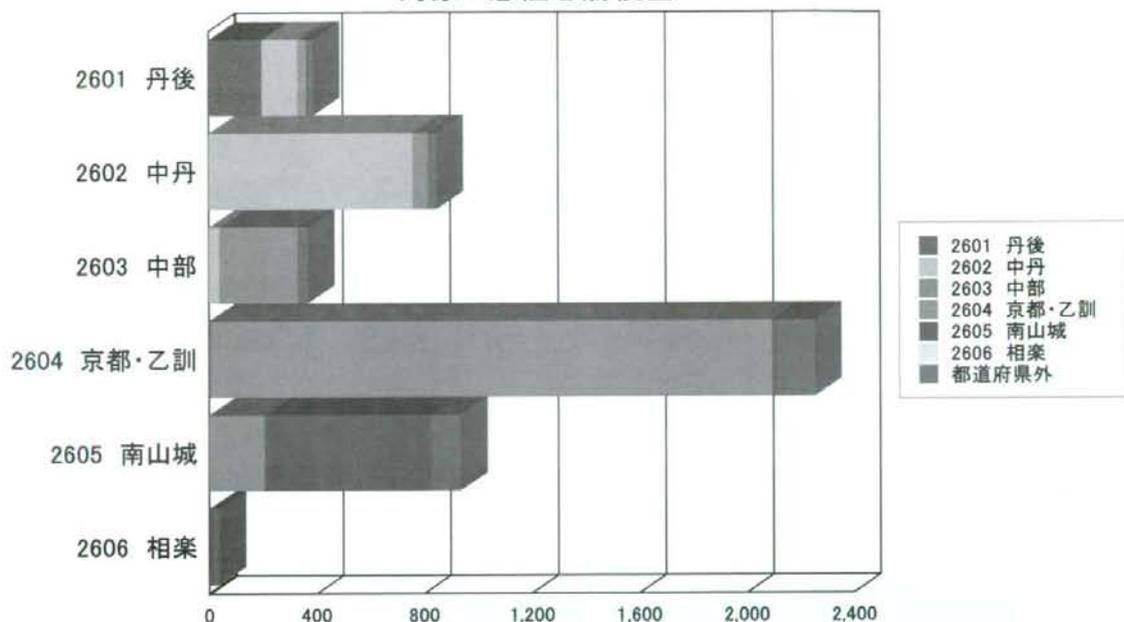
年間患者数推計

(病院)

## 京都府診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



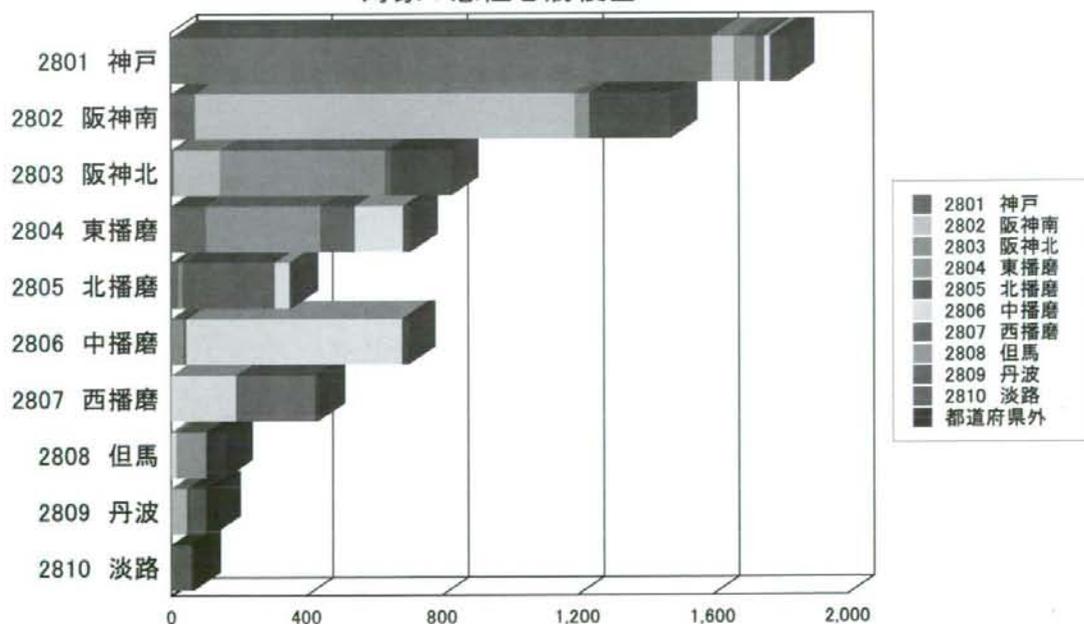
年間患者数推計

(病院)

## 兵庫県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



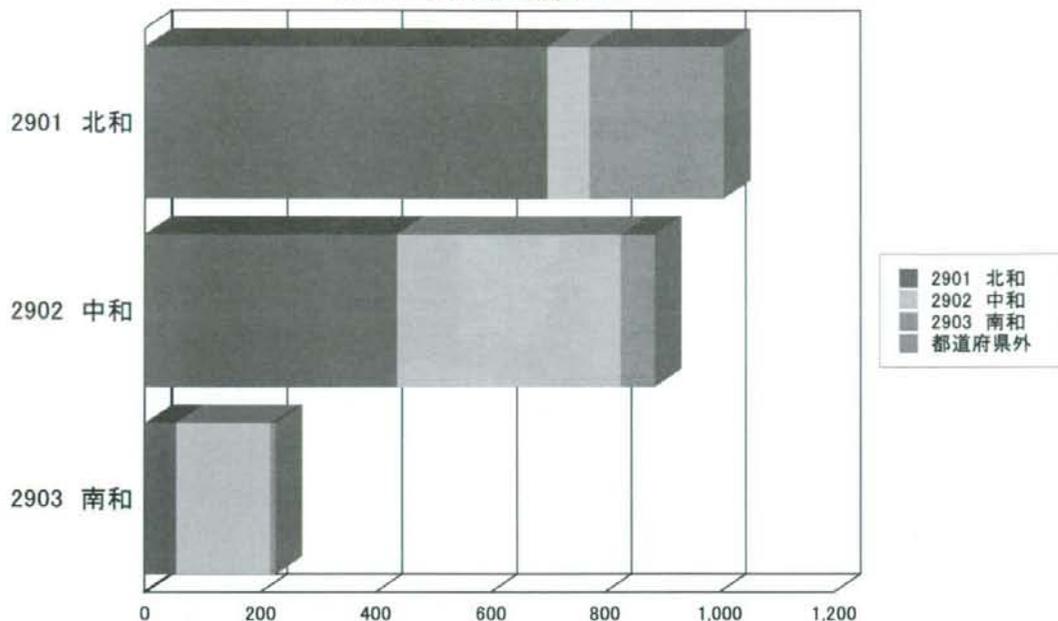
年間患者数推計

(病院)

### 奈良県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



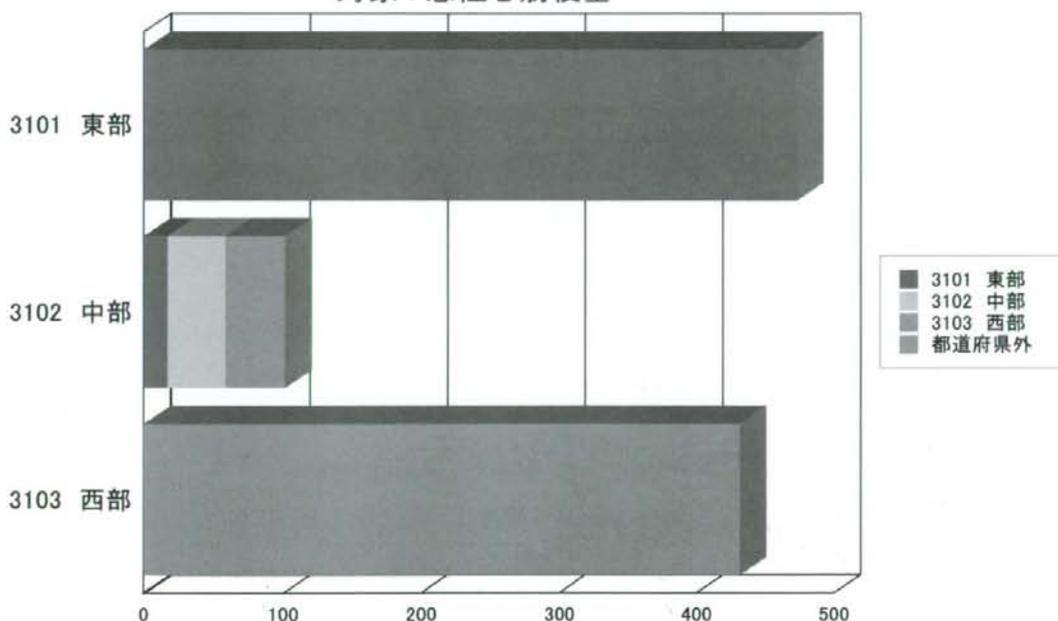
年間患者数推計

(病院)

### 鳥取県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



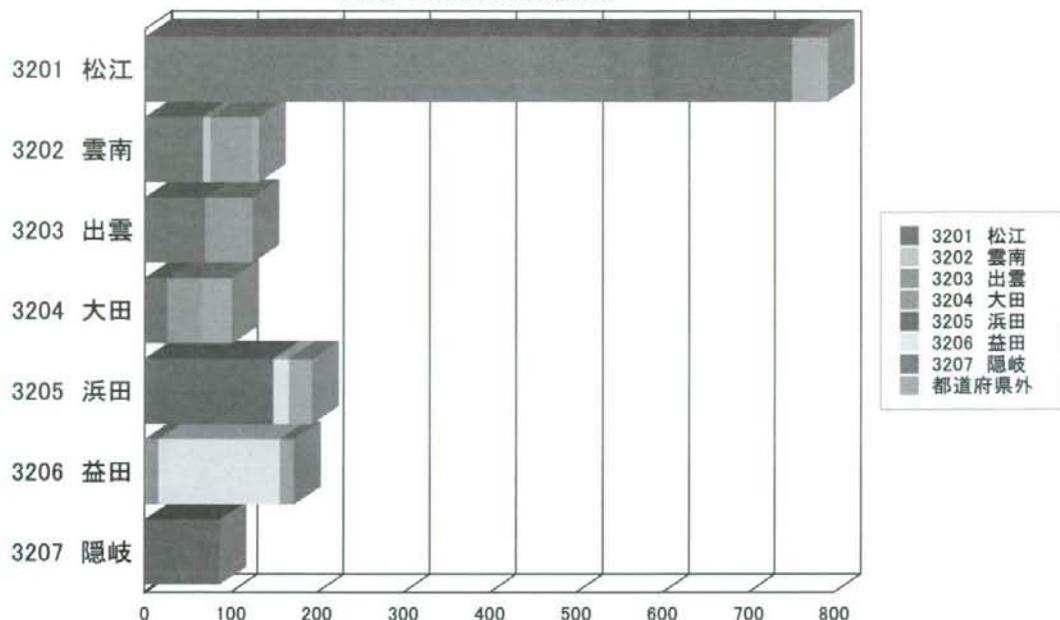
年間患者数推計

(病院)

## 島根県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



年間患者数推計

(病院)

## 広島県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



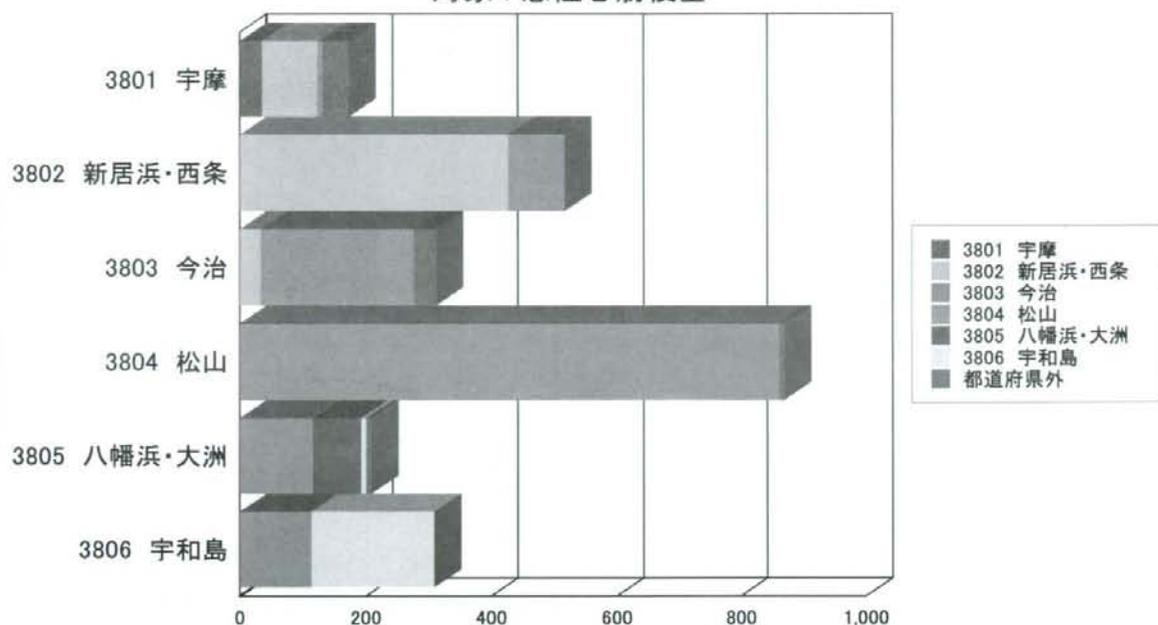
年間患者数推計

(病院)

## 愛媛県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



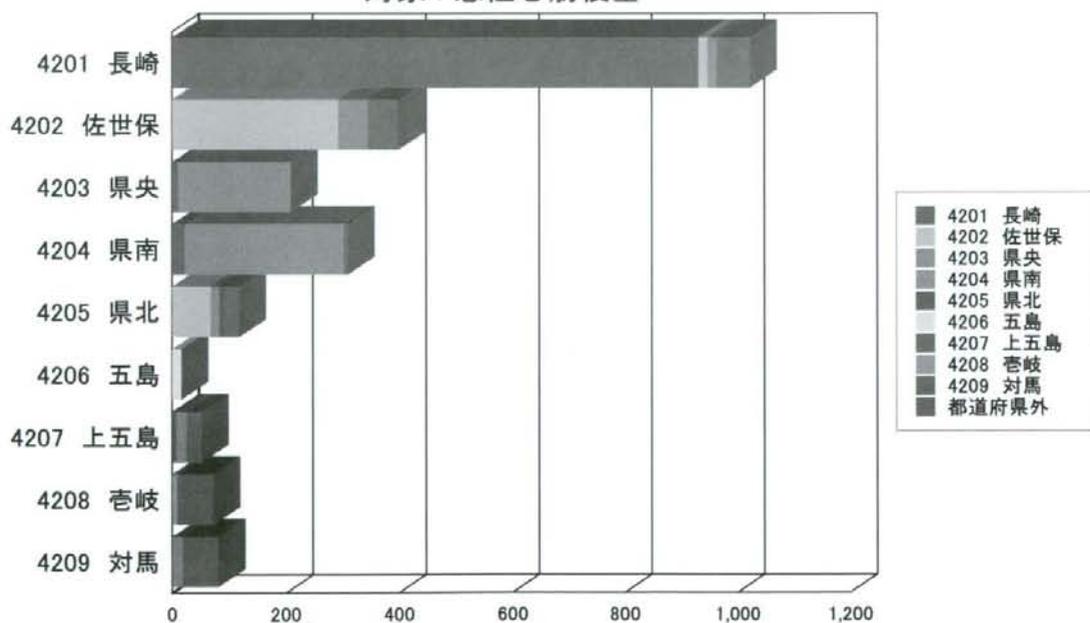
年間患者数推計

(病院)

## 長崎県診療圏分析・手術あり

対象：急性心筋梗塞

患者住所二次医療圏



年間患者数推計

(病院)